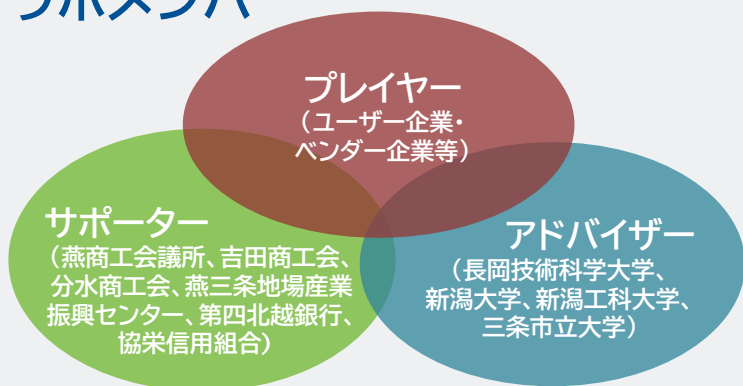


事業の概要など

「燕市DX推進ラボ」とは、工業や農業といった「ものづくり」に携わる企業の生産性向上や技術高度化を図るために設立された、産学官金によるネットワーク型組織です。

ラボでは、DXを始めとした最新技術の動向や活用事例等の情報共有、産学官金によるネットワークづくりに取り組みとともに、市内における先進的なプロジェクトを推進し、未来(次世代)に向けた価値を創造するものづくり産地を目指します。

ラボメンバー



ユーザー企業:DX等、最新技術に興味のある、または活用している企業
ベンダー企業:システム、ノウハウを提供する企業

〈ラボの役割〉

生産性向上や技術の高度化に向けたセミナー開催、実証実験による意識啓発、共用クラウド開発、運用による基盤構築に取り組む

〈ラボの取り組み〉

- ・全体会議、検討会議
- ・燕版共用クラウド
- ・先進事例セミナー
- ・DX学生インターンシップ

〈ラボメンバーには…〉

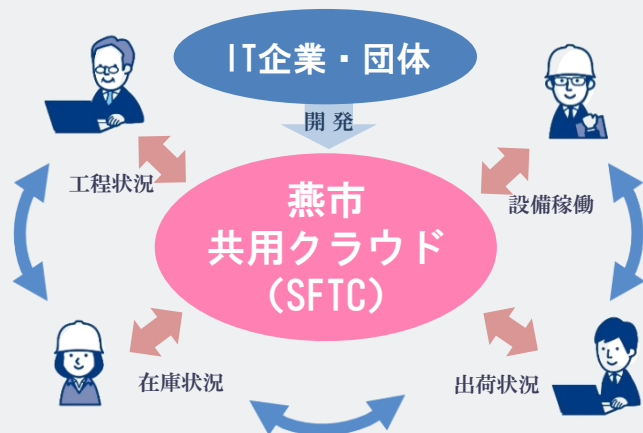
- ☑ DXを始めとした最新技術に関する情報を随時提供
- ☑ アドバイザー・サポーターによる個別相談の実施
- ☑ ラボ関連団体への橋渡しを行います

燕版共用クラウド(SFTC)

(Smart Factory Tsubame Cloud)

燕市は、企業で一社完結で製品を供給するより、サプライチェーンにより製品を供給することが多い地域です。

そうした地域の特性を背景に、市では生産性向上や技術の高度化に向けたDX等活用の第一歩として、各社で蓄積したデータを格納するための「燕版共用クラウド」を構築し、様々な情報データを蓄積し、企業間取引での活用を目指します。



地域の情報を
CHECK!



各地域の情報は
ポータルサイト
で随時発信中!

<https://local-iot-lab.ipa.go.jp/lab/?k=tubame-city-iot>



地域DX推進ラボに
関するお問い合わせ

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
地域DX推進ラボ／地方版IoT推進ラボ事務局
E-Mail: ikc-local-iot@ipa.go.jp
電話: 03-5978-7543

IPA Better Life
with IT